

美郷がいちばん、すぎです美郷

イベント 議会だより

第
35
号
2013.4.15

2 JALと連携協力協定締結

6 どう使う 147億4114万円

「学校では受けられない授業—JALの翼—」より

(平成25年3月28日・日本航空グループカインセンサにて)

定例会概要	2
施政方針説明	3
予算概要	4
全体質疑	6
常任委員会審査	10
一般質問	16
キラリ美郷人	20



連携協力協定を取り交わし、固く握手する松田町長とJAL上川専務

JALと連携協力協定締結

交流人口拡大・特産品売り込みに期待

3月定例会を、3月11日から19日までの9日間の会期で開きました。審議した議案は、平成25年度一般会計予算など34議案。そのすべてを原案のとおり可決しました。

また、一般質問は2議員が登壇して町政をただし、陳情1件を採択しました。

美 郷町はこれまで、それぞれが持つ資源や機能などを活用しながら地域社会の振興を図るために、東京都大田区や長野県東御市、東北電力や秋田大学、秋田県立大学などと相互防災事業や水関連事業、産業関連事業などの連携協定を結んできました。

また本年2月4日には、甘草など薬用植物の原料供給と遊休地の有効活用などを目指した『生薬の里 美郷』構想実現のために、社団法人東京生薬協会、株式会社龍角散との連携協定を結んでいます。

そして4月4日、町は新たに日本航空株式会社（JAL）と連携協力協定を結ぶ運びとなりました。この締結により、JAL社員と町民が交流するイベント

開催や環境保全にかかわるツアーを実施しての交流人口の拡大が期待され、さらには、JAL秋田便搭乗者を中心とした町特産品の売り込みも期待されます。

今 定例会では、このJAL美郷提携プロジェクト事業費149万円が含まれた一般会計109億3217万円、5特別会計合計38億897万円、総額では147億4114万円となる平成25年度当初予算を3月14日全体質疑し、所管の委員会に分割して付託し審査しました。

議 会最終日、3常任委員長の委員会報告のあと採決した結果、平成25年度一般会計予算を賛成多数（賛成15人・反対2人）で、5つの特別会計は全員賛成で原案のとおり可決しました。

『まちづくり戦略プロジェクト』を中心に

総合的な施策展開

松田町長の平成25年度施政方針説明より（抜粋・要約）

「美郷町が誕生し、早くも9年目を迎えました。私はこれまで一貫して『融和と前進』を町政推進の基本理念とし、美郷町総合計画に掲げる町の将来像『町民が住んでよかった、住みつけたいと思えるまち』を具現化するために各般の施策を展開してきました。

一方、行政環境は、価値観の多様化や経済の長期低迷、政権交代による政策転換のため複雑化しています。こうした環境

に適切に対応するとともに、将来にわたり持続・発展する美郷町であるためには課題を先送りせず、今おこなわなければならない取り組みに勇氣と決意を持って臨み、着実に堅実に施策展開していくことが肝要と認識しています。

そのため、美郷町総合計画の目標年度を翌年度に控える平成25年度については、その目標達成に向けて引き続き『まちづくり戦略プロジェクト』を中心に総合的な施策展開に努めます。

学校再編については、この4月の『千畑小学校』並びに『仙南小学校』の開校をもって完了となり

ます。これからの統合小学校が、今後、円滑に運営されていくよう遺漏のない準備に留意していきますし、学校再編に伴う空き施設などについては、その転用に着手していきます。また、平成24年度から整備に着手しているす六郷幼稚園・保育園については、9月供用を目途に整備を進めていきます。

さらに、美郷町の将来の発展を思慮し、地産外商の概念による産業振興や観光・交流分野の取り組みを強化していきます。また、美郷を代表する地域資源である水環境についても、引き続き官学連携を含めて幅広く展開す

るとともに、企業との連携という新たな手法による地域活性化の方策も探っていきます。

一方、こうした取り組みを支える財政状況については、平成23年度決算での財政指標では実質公債費比率が前年度14.2%から12.8%、将来負担比率が66.6%から46.1%と改善傾向にあるものの、国に依存した財政構造であることに加え、地方交付税の特例交付期間が残り2年となるなど厳しい状況にあることを認識しなければなりません。そのため、歳出全般の見直しなど行財政改革に向けた取り組みを推進していきます。」

後年度負担の軽減に

一般会計予算109億3217万円

配慮

特別会計合計38億897万円

平成25年度一般会計の予算規模は、109億3217万円で前年度と比較し3.2%の減となりました。また、歳入での町税などの自主財源は20.9%、地方交付税や町債などの依存財源が79.1%となりました。

以下、主な歳入の内容と、歳出の性質別の増減を掲載します。図表も合わせてご覧ください。

■各会計別の予算表(前年度比)

一般会計	109億3,217万1千円 (▲3.2%)
国民健康保険特別会計	28億159万6千円 (4.9%)
簡易水道事業特別会計	4億3,833万円 (5.1%)
下水道事業特別会計	1億8,972万9千円 (2.9%)
農業集落排水事業特別会計	1億9,523万9千円 (▲6.1%)
後期高齢者医療特別会計	1億8,407万6千円 (▲2.3%)
合計	147億4,114万1千円

町税は、景気動向や固定資産評価の変動などを総合的に勘案し、前年度当初比0.4%の増となりました。
地方交付税は、国の地方財政計画によれば前年度比2.2%の減額ですが、学校統合の終了など町の個別事情を勘案し、普通交付税で前年度当初決定額の2.3%減となりました。
国・県支出金は、わくわく園本館建設工事完了による公立幼稚園整備補助金の減などにより2.7%の減となりました。
繰入金は、公共施設基金からの繰り入れを最小限にとどめ、振興基金から取り崩し可能な額を繰り入れし、後年度のさまざまな財政需要に備えて財政調整基金に積み立てします。
町債は、公債費負担適正化計画を踏まえ、後年度負担に配慮し後年度に交付税算入される有利な起債を活用します。

歳入
 町税は、景気動向や固定資産評価の変動などを総合的に勘案し、前年度当初比0.4%の増となりました。
地方交付税は、国の地方財政計画によれば前年度比2.2%の減額ですが、学校統合の終了など町の個別事情を勘案し、普通交付税で前年度当初決定額の2.3%減となりました。
国・県支出金は、わくわく園本館建設工事完了による公立幼稚園整備補助金の減などにより2.7%の減となりました。
繰入金は、公共施設基金からの繰り入れを最小限にとどめ、振興基金から取り崩し可能な額を繰り入れし、後年度のさまざまな財政需要に備えて財政調整基金に積み立てします。
町債は、公債費負担適正化計画を踏まえ、後年度負担に配慮し後年度に交付税算入される有利な起債を活用します。

歳出

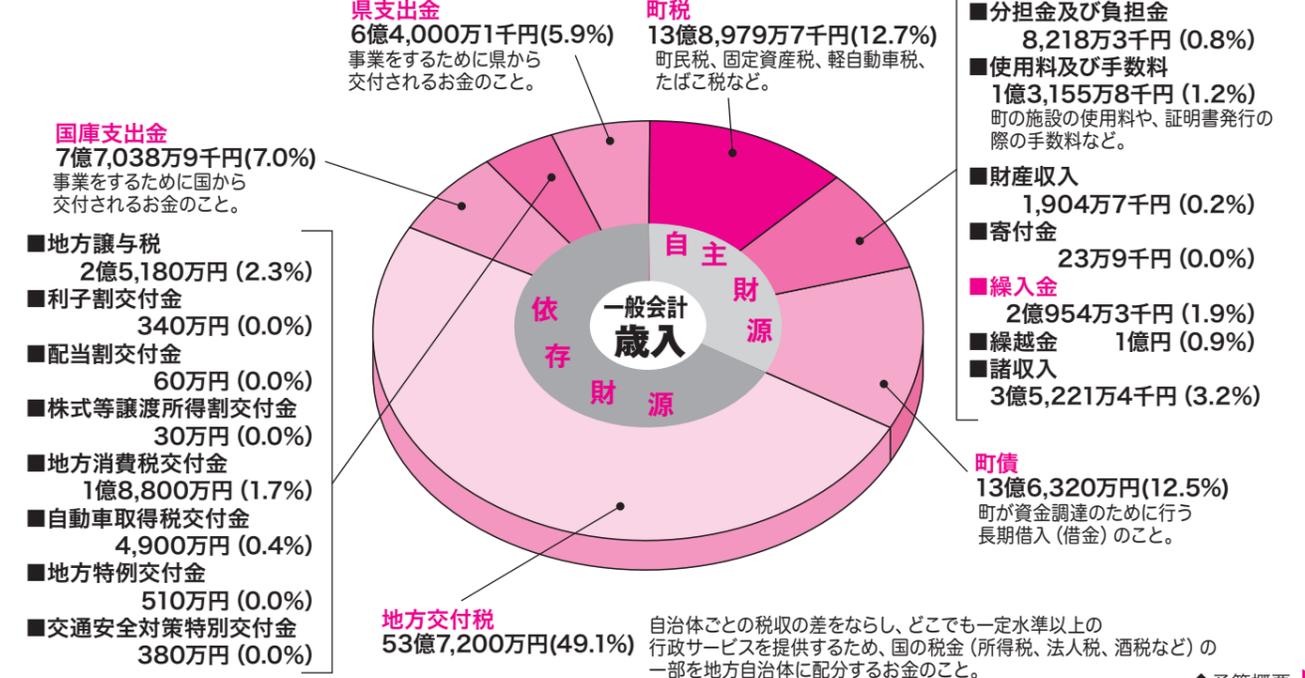
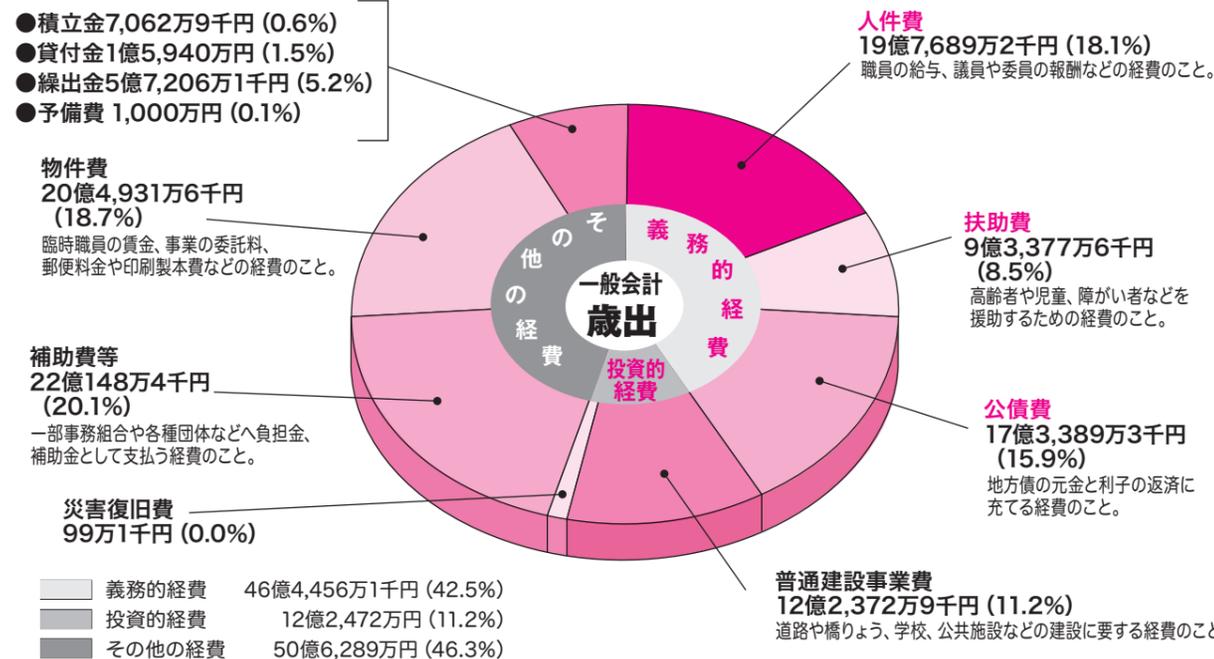


9月供用開始のわくわく園

義務的経費とは、町の歳出のなかで硬直性のきわめて強い人件費、扶助費、公債費を合計した額で、歳出全体に占める割合は42.5%ですが、前年度と比較して3.5%減少しました。
人件費は、職員数の減により前年度比1.4%の減で金額では2768万円ほど減少しました。
扶助費は、生活介護利用者の増加による自立支援給付費の増などにより、前年度比3.8%の増で金額では3437万円増加しました。
公債費は、地方債元利償還金が7491万円ほど減少しました。また、今年度も財政の健全化と公債費負担の軽減を図るために繰上償還をおこないます。
投資的経費は、普通建設事業費と災害復旧事業費を合計した額ですが、12億2472万円の前年度比12.3%の減となりました。これは、統合小学校の校舎整備事業や認定こども園の建設事業が終了したことにより、補助費に計上している仙北組合総合病院改築事業負担金を含めるとほぼ前年度並みです。

平成25年度一般会計予算

合計：109億3217万円 ()内は構成比です。



どう使う

147億4114万円

平成25年度一般会計予算

歳入

給与差調整の影響か

熊谷(隆)議員 地方交付税額を前年比2%ほどの減と見積もった。国と地方公務員の給与差を交付税で調整する報道もあったがその影響か。**企画財政課長** 国の地方財政計画に基づく、その分として8500億円ほどが減額になり、地方交付税の総額としてはそれも影響している。

希望には対応する

深澤(均)議員 奨学資金貸付金の返済は年2回だが、な

ぜ月々の返済ではないのか。**教育次長兼教育総務課長** 合併時、返済回数を旧六郷・千畑町に合わせた。しかし、希望があれば月々の返済にも対応している。

弁償金の内容は

深澤(均)議員 空き家対策弁償金の内容を聞く。**住民生活課長** 町は、平成24年1月に施行した『空き家条例』で空き家の適正管理に努めているが、町が代執行することも可能な条例なので計上した。

歳出

なぜ増額計上か

深沢(義)議員 定住促進奨励金は、今年度1000万円近く計上して対象が少なく700万円ほど減額した。しかし、新年度予算では1100万円の増額計上だが、その背景と内容を聞く。**商工観光交流課長** 24年度は町内業者の施工に限定していたが、25年度は町外業者の施工も補助対象とした。また、町内業者の施工には10万円を加算し、定住家族の子ども一人当たりに10万円ずつ加算する制度にする。

安全対策をどうやる

森元議員 千畑地区放課後児

童クラブの新築の屋根は緩勾配で、今冬30cmほどの厚い氷が60cmもせりだした。今後、子どもたちの安全対策をどうするか。

教育施設課長 今年度は、せりだした雪や落ちた雪をその都度取り除き、下にはバリケードを配置した。今後もその対策を検討し、安全安心な施設整備に努めたい。

3月14日、平成25年度一般・特別会計予算の全体質疑をおこないました。その主な内容を要約しお伝えします。また、議会最終日におこなわれた採決での討論を掲載します。



千畑地区放課後児童クラブ

予算措置すべきだ

中村(利)議員 広報には、放課後児童クラブが定員を超えた場合に商業や農業などの自営業者は利用できない内容が掲載された。定員を超えても、納税者の公平性の観点から予算措置し対応すべきだ。**教育次長兼教育総務課長** 保護者の方には色々な就労形態があり、入所要望が高まっていることも承知している。ただ、40人の枠があり希望者を審査して対応しているが、今後検討したい。

教育長

子育て支援の基本は『かぎっ子』対策で、業種とはあまり関係がない。また、文部科学省は三年生までとしているが、町では事情により六年生でも受け入れており拡充の道を断つてはいない。

事業の違いは

深澤(均)議員 農業体験ツアー代理店募集委託料の内容を聞く。また、法人化支援補助金と農業生産法人育成事業費補助金の違いを聞く。

農政課長 委託料は、25年度首都圏を対象に町への農業体験ツアーを予定しており、そのための旅行会社1社への委託料だ。法人化支援補助金は、25年度4つの農業法人化を見込み、国の補助金を1法人あたり40万円計上している。育成事業補助金は、担い手対策として1法人10万円の町のかさ上げ分だ。

どう進める生薬の里

熊谷(隆)議員 『生薬の里美郷』関連で薬用植物試験

栽培事業委託料816万円を計上しているが、その進め方を聞く。**農政課長** 委託先は、堆肥センターを指定管理している『榎美郷の大地』を考えている。予算内容は、臨時職員の雇用と物品借上げ料などだ。**考え方にズレがある**

泉(美)議員 清水周辺環境整備検討会の委員構成を聞く。**商工観光交流課長** 清水周辺の環境整備については町と地域住民の考え方のズレがあったので、水環境マイスターと

地域住民、並びに町職員と関係団体職員を考えている。**泉(美)議員** 環境整備の内容は。

商工観光交流課長 清水周辺の環境整備は、町が担う役割と地域住民が担う役割があると考え。25年度は六郷地区の清水について検討したい。

管理方法違うはず

吉野議員 黒部市生地区の『清水』は、洗濯や野菜洗いや生活に密着し地域住民が保全管理している。六郷湧水群の中で生活に密着し住民が活用している清水を何箇所



御台所清水

把握しているか。**商工観光交流課長** そういう観点からの調査がないので、今後そういうことも含め検討したい。

吉野議員 地域に密着した清水とそうではない清水の保全管理の在り方は違うことを認識してほしい。また地域住民の保全管理を望むなら、清水の利活用の働きかけが必要と思う。

町長 この事業はだれが管理するかではなく、清水をどう整備するかが主眼の事業であることをご理解いただきたい。



首都圏からの農業体験



新築した『後三年駅』駅舎

町のキャラクターに

深沢(義)議員 マスコットキャラクターを選考するが、町としてのキャラクター製作が単に観光だけのものかを聞く。

商工観光交流課長 町全体のイメージを売り込めるように製作したいと考えている。

駅舎を大切に

中村(利)議員 新築された『後三年駅』駅舎の観光パン

フレット管理が不十分だ。もっと駅舎を大切にしたい。
商工観光交流課長 職員が10日に1度巡回しているので、ご指摘のように対応する。

減額の理由は

泉(美)議員 住宅リフォーム補助金は一戸当たりの額が減ったが、理由を聞く。
建設課長 上限が10万円から8万円に減ったが、県や隣接市の補助内容を勘案して決定した。

泉(美)議員 県も補助金額を減らしたが、現在の地域経済状況を勘案すれば内需拡大のために増額すべきだ。
建設課長 他市では、補助対象に色々な条件を設けた。町では制約がなく使いやすさの点では後退ではないことをご理解いただきたい。

排雪回数増やすべき

泉(美)議員 六郷地区は、幅の狭い道路や見通しが悪い交差点が多く、除雪作業はロータリー車を多くして排雪回数を増やすべきだ。
建設課長 今冬の異常な降雪には、除雪機械や人員をフル活動して対応してきた。さらに工夫できることがあれば、今年度の除雪の検討会を踏まえて来年度に活かしたい。

消防団自ら検討

飛澤議員 消防団員数が足りず改革も検討しているようだが、状況を聞く。
住民生活課長 現在の団員数は定数の448名に対し400名で、地域ごとに団員が勧

誘っている。また、高齢化が進み消防団自らが組織の改革と再編を検討している。

エビペン使用も検討

泉(美)議員 学校給食での食物アレルギーの現状と対策を聞く。
教育次長兼教育総務課長 小

・中学校合わせて25人の児童生徒が食物アレルギーを持っており、食物は牛乳や卵など、それぞれに違う。医師の診断書と保護者の申請書を受け学校を通して給食センターに依

頼し除去食で対応している。また、症状の重い子どもの場合は学校ごとに担任や養護教諭が検討会を開き、エビペン(緊急補助治療の医薬品)の使用も検討している。

泉(美)議員 症状が重く、給食センターの除去食で対応できない場合は弁当持参になるのか。
教育次長兼教育総務課長 保

護者と面談して給食メニューを渡し、家庭で調理していただいた料理を同じ食器に盛り付けて対応している。



小学校用学校給食

わくわく園の公開を

中村(利)議員 町の人口増加のためにも、新設された素晴らしい『わくわく園』を広く町内外に一般公開すべきだ。
教育施設課長 25年度の外構工事が終了し開園する9月前に、町内の内覧を予定している。町外に関しては告知手段がないが、問い合わせには対応する。

整備内容は

森元議員 千畑小学校グラウンド整備の、暗渠と張芝の整備計画を聞く。
教育施設課長 クレー舗装のトラック2900㎡と芝舗装のフィールド4700㎡を施工し、暗渠を2050m埋設する。また、砂場を1カ所整備する。

駐車場に整備する

戸澤議員 旧千畑中学校のプール解体工事の内容を聞く。
生涯学習課長 旧千畑中学校は現在北ふれあい館として使用しているが、東側の使っ



駐車場が整備される北ふれあい館

いない部分を全面解体しプールの解体跡地と合わせて約3300㎡を駐車場に整備する。

国民健康保険 特別会計予算

本算定の見直しは

武藤議員 今回初めて町が4000万円法定外繰入した。6月本算定までの見直しを聞く。

福祉保健課長 国保特別会計は、医療費の請求が2〜3カ月遅れるために会計年度が異なり、また被保険者の税額算定も所得確定後となる。今後、医療費の状況や被保険者の加入数状況、その所得状況や収納率など5つ以上の変数があり、数値が確定後の6月に本算定となることをご理解いただきたい。

農業集落排水事業 特別会計予算

将来的に検討も

中村(利)議員 農業集落排水は、加入戸数も少なくなり

ランニングコストを考えれば、将来的に数軒まとまっでの合併浄化槽処理の方がよいのではないか。
建設課長 現在、施設の長寿命化が課題で修繕費を計上しながら長寿命化を図っている。また、経年劣化が進んでいる施設では、将来的に合併浄化槽も含めた対策を検討しなければならぬ。

反対討論

泉(美)議員 不妊治療に対する助成や正規雇用者育成支援事業など一定の評価はするものの、職員数の削減は住民サービスの後退につながるものであり、さらには職員の労働過重にもなりかねず賛成できない。また、住宅リフォーム緊急支援事業の助成金限度額が減額になったことなどから反対する。

賛成討論

深沢(義)議員 「生菓の里美郷」を目標しての薬用植物試験栽培や地域特産開発事業、また、売り込め美郷推進事業や産業振興に向けた取組み、人口減少対策としての定住促進事業や不妊治療への助成、さらには、にぎわいの創出につながる宿泊交流拠点整備事業など美郷の将来を見据えた予算編成となっており賛成する。

給与所得毎年3%漸減

3月15日、総務常任委員会を開催し、本会議で分割付託された平成25年度一般会計予算の歳入・歳出予算を審査しました。その結果、賛成多数（賛成4人・反対1人）で可決すべきものとなりました。以下、主な質疑を要約しお伝えします。

歳入

泉(美)委員 個人町民税は、前年度より500万円ほど減額となっているが、最近の動向を聞く。

税務課長 課税対象所得は200億円ほどだが、そのうち約81%を占める給与所得がこの5年間毎年3%ほど漸減（だんだん減ること）傾向だ。

事業財源は

吉野委員 県が補助する未来づくり交付金事業は、町では総額いくらの事業になるか。また、財源の内訳は。

歳出

障がい者雇用を進める

泉(美)委員 障がい者雇用を積極的に進めるため、一部の業務委託がなくなるとの説がもたらしたが、どのようなことか。

総務課長 法律が改正され、障がい者の法定雇用率が2.1%から2.3%になる。庁舎の清掃業務などを委託から直接雇用へ切り換え対応する。**NPO法人に**

吉野委員 「みさぼーと」の



こんにちは、赤ちゃん

一般会計

深沢(義)委員 特定不妊治療の助成期間は5年だが期限はなくすべきだ。
福祉保健課長 5年の根拠は、国庫補助による秋田県の特定不妊治療助成事業を基本とした。

地域住民の協力も

伊藤委員 消火栓の周辺除雪は、地域住民の協力も得るべきだ。

住民生活課長 消防団員だけでは無理があるので、地域の協力を得られるよう検討する。

コンサートを検討

澁谷委員 国民文化祭の具体内容は。
生涯学習課長 本番は来年度が、今年はプレ大会を10月12日開催予定で、清水周辺での「街かどコンサート」を検討している。

自立化とあるが、どういうことか。
企画財政課長 概ね4年経過した「みさぼーと」を住民参加型とするため、NPO法人にしたい。

利用実績は

高橋委員 ホームページを活用した空き屋情報提供での実績は。

商工観光交流課長 平成20年から70件ほど情報提供している。23年度に1件の契約があった。

乗合タクシーの改善は

泉(美)委員 乗合タクシーの運行改善をどう検討をしているか。

企画財政課長 美郷町一本のエリア運行や、拠点の見直しなど利用しやすい形態を検討している。



総務常任委員会の審査

交付金の内容は

深澤(均)委員 秋田県の未来づくり交付金総額は2億円だが、その内容は。

企画財政課長 25年度は3000万円、26・27年度8500万円づつの交付を予定している。旧仙南東小の宿泊交流施設や旧千畑南小の資料館建築に充当する予定だ。

調査委員会を設ける

熊谷(隆)委員 空き家対策解体費補助金の対象をどのように決定するのか。

住民生活課長 調査委員会を設けて、現地調査を含め決定する。

同意が基本

熊谷(良)委員 児童生徒へのフッ素洗口実施までの手順は。
教育次長兼教育総務課長 保護者への説明や同意が基本で、夏休み後の実施を予定している。

危険道路の対策は

熊谷(隆)委員 千屋小学校の駐車場スペースを拡大できないか。また、プールと学校間の町道は危険だが対策は。
教育施設課長 駐車場は考えていない。町道は地区交通安全協会からも要望されているが、迂回路や通行止めなど今後の検討課題だ。

活用事例は

深沢(義)委員 ふれあい安心電話の設置状況と活用事例は。
福祉保健課長 設置台数は157台で、救急対応など年間数件ある。

ラベンダーオイル 水分も活用したい

一般会計

中村(美)委員 ラベンダーオイルの製造方法は、**商工観光交流課長** 精油には、つぶして採取する方法と真空にして採取する方法がある。平成24年度は兵庫県の真空抽出機械で製造した。その結果、10aあたりのラベンダーでオイルが30mlしか採取できなかつた。しかし、製造の際に13・3ℓの水分があるので、平成25年度はその水分も

活用したい。

温度差の調査だ

中村(美)委員 宿泊交流施設に導入する地中熱ヒートポンプ冷暖房設備の調査内容は、**商工観光交流課長** 100mのボーリングとして、温度差を調査する。

4台分を計画

武藤委員 モミガラ暗渠整備支援事業費補助金の内容は、**農政課長** モミガラ暗渠機械の2分の1補助で、4台分の140万円を計画し、今後申し込みをとる予定だ。

差をつける理由は

飛澤委員 販売拡大応援事業補助金は、なぜ販売額によって差をつけるのか。**農政課長** 農業所得を伸ばすため、販売額に対して補助する。

簡易水道事業特別会計

戸澤委員 長面地区と百目木地区の簡易水道の供用開始はいつか。**建設課長** 長面地区は平成25年秋に供給したいということので予算計上し、全戸加入を進

下水道事業特別会計

泉(繁)委員 下水道接続工事費補助金の申請条件は。**建設課長** 申請の金額、工事費については制限がない。3分の1補助で10万円が限度額だ。

めている。百目木地区も全戸加入を進め、施工は来年で検討している。

第2回議会定例会提出議案一覧 (3/11~19)

同意第 1号	副町長の選任	〈全員賛成で原案同意〉
議案第 2号	秋田県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更	〈全員賛成で原案可決〉
議案第 3号	大曲仙北広域市町村圏組合の共同処理する事務の変更及び大曲仙北広域市町村圏組合規約の一部変更	〈全員賛成で原案可決〉
議案第 4号	大曲仙北広域市町村圏組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分	〈全員賛成で原案可決〉
議案第 5号	町道の認定	〈全員賛成で原案可決〉
議案第 6号	町道の廃止	〈全員賛成で原案可決〉
議案第 7号	過疎地域自立促進計画の一部変更	〈全員賛成で原案可決〉
議案第 8号	町道の構造の技術的基準等を定める条例の制定	〈全員賛成で原案可決〉
議案第 9号	準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定	〈全員賛成で原案可決〉
議案第10号	都市公園の設置に関する基準等を定める条例の制定	〈全員賛成で原案可決〉
議案第11号	布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定	〈全員賛成で原案可決〉
議案第12号	公共下水道の構造の技術上の基準等に関する条例の制定	〈全員賛成で原案可決〉
議案第13号	墓地等の経営の許可等に関する条例の制定	〈全員賛成で原案可決〉
議案第14号	北運動公園設置条例の一部改正	〈全員賛成で原案可決〉
議案第15号	障害者福祉施設サンワーク六郷の設置及び管理に関する条例及び美郷町障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正	〈全員賛成で原案可決〉
議案第16号	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	〈全員賛成で原案可決〉
議案第17号	道路占用料徴収条例の一部改正	〈全員賛成で原案可決〉
議案第18号	町営住宅条例の一部改正	〈全員賛成で原案可決〉
議案第19号	簡易水道事業特別会計への繰入額	〈全員賛成で原案可決〉
議案第20号	下水道事業特別会計への繰入額	〈全員賛成で原案可決〉
議案第21号	農業集落排水事業特別会計への繰入額	〈全員賛成で原案可決〉
議案第22号	平成24年度一般会計補正予算第11号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第23号	平成24年度国民健康保険特別会計補正予算第4号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第24号	平成24年度簡易水道事業特別会計補正予算第5号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第25号	平成24年度下水道事業特別会計補正予算第3号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第26号	平成24年度農業集落排水事業特別会計補正予算第3号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第27号	平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算第3号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第28号	平成25年度一般会計予算	〈賛成15人：反対2人で原案可決〉
議案第29号	平成25年度国民健康保険特別会計予算	〈全員賛成で原案可決〉
議案第30号	平成25年度簡易水道事業特別会計予算	〈全員賛成で原案可決〉
議案第31号	平成25年度下水道事業特別会計予算	〈全員賛成で原案可決〉
議案第32号	平成25年度農業集落排水事業特別会計予算	〈全員賛成で原案可決〉
議案第33号	平成25年度後期高齢者医療特別会計予算	〈全員賛成で原案可決〉
発議第 2号	最低賃金の大幅引き上げと、中小零細企業支援の拡充を求める意見書の提出	〈全員賛成で原案可決〉

議案採決結果

採決で賛否が分かれた議案を掲載しています。この他は、全会一致で可決しました。

議長は採決には加わりません。

○：賛成 ●：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	
議員名	中村美智男	熊谷良夫	伊藤福章	武藤威	森元淑雄	中村利昭	吉野久	福田守	泉美和子	泉繁夫	杉澤隆一	澁谷俊二	深澤均	戸澤勉	熊谷隆一	飛澤龍右門	深沢義一	高橋猛		
◎平成25年第2回議会定例会																				
議案第28号	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

防災教育 自分を守る力を重点に

教育民生常任委員会は、平成25年1月17日委員会を開催し、平成24年12月14日開催の第10回議会定例会で付託された閉会中の所管事務調査を実施しました。その概要と意見内容を要約し掲載します。



仙南西小学校の地震時避難訓練

各園・学校における 防災教育の現状と今後の課題

東日本大震災を機に、平成24年4月美郷町教育委員会防災計画（震災対策）が策定され、各園・学校がそれぞれ地震防災計画を策定しています。年間計画では年齢にあつた地震時避難訓練、火災時避難訓練、引き渡し訓練などの防災教育を実施しています。今回は仙南西小学校長から

■調査意見
仙南西小学校は、学校長の指導の下、防災教育がよく検討され実践されている。「自分の命はまず自分で守ろうとする子供」を目指す児童像とし、重点的に育てたい能力を「緊急時、学年に応じて自分を守る力」としている。今後、この実践例を参考に各地域で防災教育の更なる充実を望む。

防災備蓄品の 管理状況

■調査意見
町は、備蓄計画品目・数量とも県の指針以上に取り組んでいる。さらに、町独自に品目・数量についても充分検討している。備蓄庫は、3地区に配置しているが、各々相応のスペース確保と速やかな車

両への搬出などの再考が必要と考える。



北ふれあい館の備蓄庫

町で除雪できな いか

今定例会で審議した、平成24年度補正予算と条例改正などの、主な内容と質疑を要約してお伝えします。

平成24年度 一般会計補正予算

今定例会で可決された平成24年度一般会計補正予算の主な内容は、各事業費の確定や実績見込みによる減額など。歳入・歳出それぞれを2億3060万円減額し、総額1億15億9882万円としました。

中村（利）議員 「道の駅雁の里せんなん」の入り口と国道との取り付け部分が、雪の壁で遮られ営業状況が良く分からない。町で除雪できないか。



「道の駅雁の里せんなん」の入口

建設課長 国土交通省と協議し、国の対策をお願いしている。国の対応ができるか担当課と協議したい。

副町長 隣接部分として道の駅駐車場があるので、町でどういう対応ができるか担当課と協議したい。

事業の推進を

吉野議員 プレミアム商品券の補助が未実施で減額になったが、地販地消を推進する上では即効性のある事業だ。先導役の商工会に対して、しっかりと指導していただきたい。商工観光交流課長 関係機関と十分調整しながら進めていきたい。

減額の理由は

深沢（義）議員 青年就農給付金の減額要因は、農政課長 当初予算で13人を予定したが、国の実施要項変更により該当者が4人に減った。

町道の構造の技術的基準等を定める条例の制定

内容 地域主権改革一括法の施行により条例への委任事項となったため、町で条例を定めるものです。

町独自の基準を

吉野議員 国の基準と同じ内容だが、一括法のねらいは地域の実情に合わせた条例の制定だと思う。町独自の基準を盛り込むことを検討したか。建設課長 現時点で、現在の基準を新たに定める必要がないので検討していない。吉野議員 職員が独自の基準づくりに向き合うことが、まちづくりを考えるきっかけになると思う。町長 条例に対し実態を照らし合わせた場合に、適合するしないは重要だ。現時点では、現状の内容で十分との判断だ。

一般質問

高齢者世帯への雪下ろし助成を 町長「課題の一つだが難しい」

質問者

武藤 威議員

- ◇まちづくりの構想について（道路、水）
- ◇スポーツ少年団のあり方について

泉 美和子議員

- ◇高齢者世帯への雪下ろし費用助成制度を
- ◇福祉灯油の実施を
- ◇就学援助制度の拡充を

とも課題の一つである旨の認識は持っているが、基本的には個々の家庭の雪おろし作業は、所有者などが個別に対応する事が前提と考えている。また、町では様々な高齢者サービスをおこなっており、行政支援の範囲や、公平性を考えると現時点での支援制度は難しい。

福祉灯油の実施を

議員 積雪寒冷地にとって灯油は生活必需品であり、今冬の高騰は町民の暮らしを圧迫している。

横手市では、低所得者、高齢者、障がい者などの世帯に3月中旬から4月末まで利用できる「あつたか灯油券」を配布している。町でも、低所得者などの世帯に灯油購入費を助成すべきだ。

就学援助制度の拡充を

議員 クラブ活動費、PTA会費、生徒会費に対する就学援助制度の拡充を。

教育長 就学を確保する上で必要な扶助対象費目なのか、慎重に検討している。

議員 今冬も3年連続の大雪となり、除雪や雪おろしに大変な負担を強いられた。特に高齢者世帯にとっては、肉体的にも経済的にも大変な状況で、今後、高齢化の進展や核家族化などにもない除排雪や雪下ろしなどに対する行政支援体制の確立が必要だ。大仙市では、社会福祉協議会大曲支所が大曲地域のひとり暮らしの非課税世帯を対象に年1回5000円を限度に補助している。



泉(美)議員

町長 町民税非課税世帯など、所得の低い世帯に対してはさまざまな経済的支援を講じており、今後も同じように暮らしを応援していく考えだ。福祉灯油については考えていない。



六郷高校の除雪ボランティア

町長 雪おろし対策は、今後

みずほの里ロードの活用を 町長「広域観光PRに努めてきた」



みずほの里ロードの案内板

議員 まちづくり構想では道路が重要だ。横手市から仙北市を結ぶ約40kmのみずほの里ロードは、美郷町分が一番長い。経由する4市町が連携し、各市町内への連絡網道路マップを作成してPRし、町内への導入を図ってはどうか。町の文化・歴史探索、自然環境学習の場や産業振興などにもつながり、町発展の基幹になると考える。

また、水路整備の方法と防火用水の確保も重要だ。圃場整備で水路がコンクリートになり、地下浸透水が少なくなつて清水や井戸枯れの心配がでてきた。例えば、東根地区



武藤 威議員

の側溝整備では数箇所を浸透性のあるU字溝にすべきだ。また、六郷町内の消火栓は1カ所で出水すると水圧が下がり機能低下が心配される。空き地に防火水槽を増設し、万全の体勢をとるべきだ。

町長 これまで町では、大曲仙北観光圏域推進協議会が年4回発行する『秋田こまち路ドライブマップ』に観光拠点や施設などを紹介し、広域観光PRに努めてきた。マップには、みずほの里ロードも表記し県道や市町村道との連絡も紹介している。またみずほの里ロードには、現在25カ所の看板があり25年度も14カ所設置する予定だ。

の終了時間が変わったりするが、親が迎えにいけない場合の対応をどうするか。また、学校はスポ少活動にどこまでかかわっているか。

教育長 スポ少活動では、保護者間の仲間づくりやチームワークが培われ、送り迎えできない場合は他団員の保護者が送迎を引き受けている。学校とのかかわりは、体育館やグラウンドを学校開放の一環で使用している。また、都合のつく教職員が大会へ出向き、選手児童の激励や応援をしている。屋外競技の練習では、指導者が来るまで子どもたちを見守り、養護教諭の先生が日常的な健康観察や食育指導に努めている。

スポ少活動 送り迎えの対応は

議員 スポーツ少年団活動では、子どもたちの練習や大会

読者の声

毎回たくさんのクイズのご応募ありがとうございます。これまでご応募いただいた中から、議会や議会だよりに寄せられたご意見・ご感想の一部を掲載します。

「キラリ美郷人」が一番気になる話題です。次回はだれかナァ?!

(50代 女性)

毎回「キラリ美郷人」を楽しみにしています。地元で頑張っている皆のパワーを感じます。私も地元が大好きなので、ずっと暮らしていきたいと若い人達に思われるような町にしていきたいですね。

(40代 女性)

議会を傍聴する機会がなかなかないが、広報がなによりです。議員達も一生懸命の様です。これからも活躍を期待しています。

(70代 男性)

議会での話し合ったことをわかりやすく記載されており毎回のしみにしております。

(60代 女性)

町議の方々の考えを知ることができ、ありがたいことだと思いました。

(50代 女性)

議会という難しい記事を分かりやすく書かれていますので大変参考になりました。

(70代 女性)

いつも表紙の町民の方の笑顔が素敵です。「キラリ美郷人」の方々の笑顔も素敵です。これからも中味の濃いみさと議会だよりであることを願っています。

(40代 女性)

みさと議会だより 第34号 クイズ

★クイズ回答

【問1】住宅リフォーム事業への波及効果は、
○億〇,〇〇〇万円以上

【回答】 1・4

【問2】町議会議員の〇〇〇〇〇廃止

【回答】 費用弁償

◎クイズ当選者

抽選の結果、次の方が当選しました。

堀江紀治様
森元和男様
伊藤タミ子様

人事



再任
佐々木 敬治
(新町)

【副町長の選任について】
副町長の任期満了に伴い、次の方の選任に同意しました。

表彰

◎全国町村議会議長会
自治功労者表彰

澁谷 俊二 議員

◎秋田県町村議会議長会
自治功労者表彰

伊藤 福章 議員

深沢 義一 議員

中村 美智男 議員

第1回議会臨時会提出議案一覧 (1/29)

議案第 1号 平成24年度一般会計補正予算第10号 (全員賛成で原案可決)

第3回議会臨時会提出議案一覧 (3/25)

議案第34号 平成24年度一般会計補正予算第12号 (全員賛成で原案可決)

議案第35号 平成24年度下水道事業特別会計補正予算第4号 (全員賛成で原案可決)

議案第36号 平成25年度一般会計補正予算第1号 (全員賛成で原案可決)

請願・陳情

採択し、意見書を提出しました

◆最低賃金の大幅引き上げと、中小零細企業支援の拡充を求める陳情書

秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 中村 秀也
秋田県労働組合総連合 議長 佐々木 章

第3回臨時会 事業を前倒しで実施

3月25日第3回臨時会を開催し、平成24年度一般会計予算と平成25年度一般会計予算などを審議して、原案を全員賛成で可決しました。

これは、国の大型補正予算の成立により事業を前倒しで実施するため、24年度予算を増額して25年度予算を減額するものです。主な内容は道路の除雪や舗装補修工事、中央・南体育館耐震改修工事などで、平成24年度一般会計予算の歳入・歳出それぞれに3億8204万6千円を追加し総額を119億8087万円としました。

また、平成25年度一般会計予算の総額は、106億9988万6千円になりました。

第1回臨時会 道路等の 除排雪経費を増額

1月29日、第1回臨時会を開催し、平成24年度一般会計予算を審議して原案を全員賛成で可決しました。

補正予算の主な内容は、豪雪の影響による道路や公共施設などの除排雪経費や降雪防止の看板を設置する経費などで、歳入・歳出それぞれに1億2086万円を追加し総額を118億2942万4千円としました。

シリーズ キラリ美郷人 vol.30

～箱根を目ざして～

かずき
高橋 一生 城西大学 1年生
(仙南中学校出身) (身長170cm・体重49kg)



“力走” インターハイ 5000m

平成24年度の活躍

大曲工業高校3年 陸上部
5000m

秋田県高校総体 優勝
東北高校総体 第3位
(日本人1位)

インターハイ出場
(日本人1位)

駅伝

全県高校駅伝 1区 第1位
(区間新記録)

東北高校駅伝 1区 第1位
都道府県駅伝 5区 第2位
(11人のごぼう抜き)

クロスカントリ

福岡国際ジュニア大会 第三位
(日本人高校生1位)

世界大会出場(ポーランド)

どこにそんなパワーがあるのか
と思うほどの細身ですが、24年度
1万m日本人高校生ランキング第
1位(29分17秒96)、5000m
でも高校生トップクラスの記録
(14分16秒07)を持つアスリート
です。

小・中学校ではサッカー部に所
属し、本格的に陸上に取り組んだ
のは高校入学後です。長い距離の
方が持ち味を出せるという思いか
ら、長距離を専門として練習を重
ねて来ました。2年生まではアキ
レス腱断裂などのケガと貧血に悩
まされ、思うような結果は出せな
かったとのこと。その後、ス
トレッチや食事療法による自己管
理の徹底と、1日20〜30kmの走り
込みによるひた向きの努力でトッ
プアスリートになりました。

大学での目標を聞くと、4年連
続で箱根駅伝に出場することと語
ってくれました。闘志を内に秘め
た努力家ランナーです。

今後の活躍を期待せずにはいら
れないキラリ美郷人でした。

? クイズ

問1 4月4日、町は〇〇〇と連携協
力協定を締結しました。

問2 平成25年度一般会計予算は
〇〇〇億3217万円です。

……〇に入る言葉や数字などをお答えください …

応募方法／ はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書
いてお送りください。正解者の中から抽選で3人
の方に粗品を差し上げます。
また、議会へのご意見などもお待ちしております。

あて先／ 〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

締切日／ 平成25年5月15日(当日消印有効)

●次回定例会は、6月上旬を予定しています。
傍聴をお待ちしております。

美郷町議会事務局 〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場内)
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai@town.misato.akita.jp
美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>